



ゆずりはたより

令和 6年4月8日 (月)

4月号

調布市立飛田給小学校

<https://www.chofu-schools.jp/tobitakyu-syo>
tobitakyu-sho@chofu-schools.jp

教育目標「心ゆたかなたくましい子ども」の育成を目指して

校長 松田 隆

令和6年度が始まりました。新入生68名を迎え、児童数370名でのスタートです。今年は桜の開花が例年よりもだいぶ遅くなりましたが、4月に入って一斉につぼみが開き始め、あっという間に満開になりました。まるで子どもたちを祝うかのようです。お子様の入学、進級、まことにおめでとうございます。

さて、今年度の入学式は、「第50回」となり、大きな節目の年にあたります。これまで培われてきた飛田給小学校の伝統の重みを改めて実感するところです。開校時に作成された「校樹『ゆずりはの木』と校風『ゆずりの心』について」という資料には、「ゆずりの心」とは、「よいものを受け継ぎ高め、譲り渡していく心」と「人を敬い譲る心」とが相互に関わり合って、時間・空間の広がりを生み出すものである、と書かれています。この開校以来脈々と受け継がれてきた「ゆずりの心」を基盤として、「心ゆたかなたくましい子ども」を育てるという学校教育目標の実現を目指し、全職員一丸となって取り組んでいきます。今年度も本校の教育活動に御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この「ゆずりはたより」について、本号から、学年便りと統合し、各学年からお知らせする内容も併せて掲載する紙面構成としました。これは、月初めに、どの学年も同じタイミングで情報をお伝えすること、全校に関わる情報は共通にお伝えし、伝え忘れや、伝え間違いを防ぐことなどをねらいとしています。併せて、調布市学校安全・安心情報配信システム「すぐーる」を活用し、御登録いただいた保護者の方に、電子データでの送付を開始します。当面は紙面、電子データの両方をお届けし、段階的に電子データに移行していくことで、ペーパーレス化を進めていきます。ぜひメール配信システムへの御登録をお願いいたします。

調布市防災教育の日について【4月27日(土)】

調布市内の公立小学校では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、実効的な防災教育の充実を図るために、毎年4月の第4土曜日を「調布市防災教育の日」と定め、「命の授業」と「防災啓発講話」、「避難訓練・引き渡し訓練」、「避難所開設訓練」を行っております。

本校の「調布市の防災教育の日」の取組は下記のとおりです。1・2校時は授業公開、11時20分からは引き渡し訓練となっております。ご多用とは存じますが、ご予定くださいますようお願いいたします。

時 間	内 容	場 所
1校時 8:50~9:35	【授業公開】 「防災啓発講話(動画)」	各教室 *6年生は多目的室
2校時 9:40~10:25	【授業公開】 「命の授業」	各教室
3校時 10:45~	避難訓練(地震想定)	晴:校庭
11:20~	引き渡し訓練	雨:各教室
引き渡し訓練後~	避難所開設訓練(6年生の児童・保護者のみ任意参加)	体育館

- ・当日の引き渡しの連絡は、「すぐーる」にて行います。4月9日(火)に配布する「すぐーる登録案内」をお読みの上、事前に登録をお願いいたします。
- ・引き渡しは、原則として4月12日(金)にご提出いただく「児童調査票」に記載されている方のみとなります。児童調査票に記載がない方が引き取りを行う場合は、事前に担任までお知らせください。
- ・引き渡しの際は、お子様の名前・続柄・引き取り者の名前を確認します。引き取りの際、以下のように担任にお伝えください。(例)「飛田一郎の父の飛田一雄です。」
- ・きょうだいがいる場合は、上の学年のお子さんから引き取りを行ってください。
- ・引き渡しのない児童は11時45分頃に集団下校をします。